



金井久男  
(日本共産党安中市議員)

農業振興・  
地域公共交通対策について

耕作放棄地の解消について

問 耕作放棄地、遊休農地が、急増しているのではないか。

答 荒廃農地面積については平成二十七年には五百九十八ヘクタール、五年間で十ヘクタール増となっております。

問 農地中間管理機構の制度が始まったが実際に契約があったか。

答 二十七年に松義台地で貸し付け希望三十ヘクタールに対して、一団体に對して契約が十五ヘクタールありました。

担い手の育成について

問 青年就農給付金制度の利用が二十七年度はなかった。この制度をもっと積極的に市のホームページなどで宣伝すべきでは。その後の実態については。

答 二十八年度に新たに一人います。今後はホームページなどで周知できるように検討したい。

養蚕振興対策について

問 富岡市では六人を受け入れて

いる「地域おこし協力隊」この制度を活用し、養蚕業の担い手を育成してはどうか。

答 今後関係団体と協議していきたい。

問 養蚕、シルク産業の分野でも富岡市などの連携を緊密に図っていくべきでは。

答 県全体で三十二年ぶりに繭が増産となりました。関係機関と連携を進めていきたい。

その他、地域公共交通問題の見直しについて質問しました。



碓氷製糸の工場内

子ども議会を終えて

子ども議会終了後、子ども議員の皆さんにアンケートを実施しました。

アンケート結果を見ると、子ども議員の過半数はそれまで市議会に関心がなかったようですが、子ども議会実施後は、ほとんどの子ども議員が安中市議会に興味や関心を持ったと答えています。さらに、子ども議員の全員が、子ども議員になってよかった、安中市のまちづくりに興味や関心を持ったと答えています。

このアンケート結果からも分かるように、子ども議会の開催が安中市や安中市議会にとって有意義であったことはもちろんですが、未来を担う子どもたちへの主権者教育としても大変有意義な施策であったと考えられます。

また、学校教諭や保護者など多くの方々が傍聴に来ていただき、今まで以上に安中市議会を身近に感じていただいたようであります。

アンケート結果

子ども議会を通して、安中市議会に興味・関心を持ちましたか。

件数	
すごく興味・関心をもった	10
興味・関心をもった	11
あまり興味・関心をもたなかった	1
まったく興味・関心をもたなかった	0

子ども議会に参加する前は、安中市議会に興味・関心がありましたか。

件数	
すごく興味・関心があった	2
興味・関心があった	8
あまり興味・関心がなかった	10
まったく興味・関心がなかった	2

子ども議会を通して、安中市のまちづくりに興味・関心を持ちましたか。

件数	
すごく興味・関心をもった	13
興味・関心をもった	9
あまり興味・関心をもたなかった	0
まったく興味・関心をもたなかった	0

子ども議員になってよかったですか。

件数	
すごくよかった	17
よかった	5
どちらかといえばよかった	0
よくなかった	0

